

リバーモア・ハニトさんの特別講義が行われました。



12月5日（水）、現代社会の授業の一環として、元・杉原千畝記念館職員のリバーモア・ハニトさんによる、特別講義が行われました。ユダヤ人から見た、ホロコーストの詳細、そして、杉原千畝さんがビザを一生懸命書いた話などをいただき、生徒も、とても真剣に聞くことができました。

生徒の談話の一部を紹介します。

〇さん→杉原千畝のような人になれるようがんばりたい。

Ｙさん→杉原さんを日本人として誇りに思う。

Ｋさん→差別は絶対してはいけないと思った。

Ｓさん→自分の職業を失ってでも、沢山の人を助けた千畝さんはすごい。

Ｋさん→これから先、こんなことがないようにしないとけない。